

1.身だしなみ・持ち物

- 小学生にふさわしい服装・髪型にする。（染色・脱色・不要なパーマなどはしない。）
- 学習に必要な物だけ持ってくる。鉛筆や消しゴムなどの貸し借りはしない。
- 遠足などの行事以外はランドセルで登校する。
- 学校では、担任の先生の指示を聞いて名札を付け外しする。登下校は名札を付けない。
ただし、1年生は名札の付け外しができるまで、登下校も名札を付ける。



2.教室を移動するとき

- 理科室や音楽室などへ移動する時は全員で並んで行く。（戻るときも同じ。）
- 授業が始まるチャイムが鳴ってから移動する時には、他のクラスの授業の迷惑にならないように静かに移動する。

3.他のクラス・特別教室・職員室へ入るとき・使うとき

- 他のクラスへ入る時は、そのクラスの担任の先生に伝えてから入る。
- だれもない教室や体育館へは勝手に入らない。
- 保健室へ行く時は必ず担任の先生に行くことを伝えてから行く。



- 職員室へ入る時はランドセルをおろして、①クラス、②名前、③何をしにきたか を大きな声で言う前から、赤いテープの所まで入る。
例：「失礼します。〇年△組の□□□□です。☆☆先生に用事があって来ました。」
- 職員室へ鍵を取りに来た時は、①クラス、②名前、③どこの鍵かを言う前から入り、
鍵かけフックに自分のクラスの白いプレートをかける。
例：「失礼します。〇年△組の□□□□です。☆☆室の鍵を取りに来ました。」

4.授業や給食のとき

- 「あと3分で〇〇が始まります。」の放送や「アマリリス」の曲が鳴ったらすぐに遊びをやめて教室に戻る。
- 給食の食器などを片付けても午後1時までは教室から出ず、ワゴンを運んだり、更衣室に行ったりしない。
- 音楽室や体育館へ移動の場合は、チャイムと同時に授業を始められるように心掛けながら休み時間を過ごす。
- 「さようなら」のあいさつをする時はランドセルをせおわずにあいさつする。

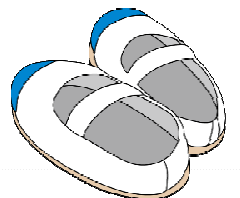


5.教室や特別教室などで過ごすとき

- 特別な理由がある時以外はベランダへは出ない。自分で出したごみは自分で持ち帰る。
- 学校の中では上着を脱ぎ、ハンガーにかけておく。
ネックウォーマー・マフラー・手袋も教室では特別な理由がある時以外は使わない。
集会など特別な場合は、その時の先生の指示を聞く。
- カイロは持ってきてよいが、服やポケットの中に入れて使う。
- イスに使う座布団は持ってきてよいが、ひもで結び付けられる物にする。また、集会の時には持っていてもよい。
- 勝手にエレベーターやエレベーターホールへは入らない。

6.外ぐつ・上ぐつ・体育館シューズ

- 上ぐつでアスファルトへは出ない。
- 外ぐつで犬走（緑色の部分）・ベランダ・体育館の周りや通路へは上がらない。
- 体育館までは上ぐつで行き、体育館へ入ってから体育館シューズにはきかえる。



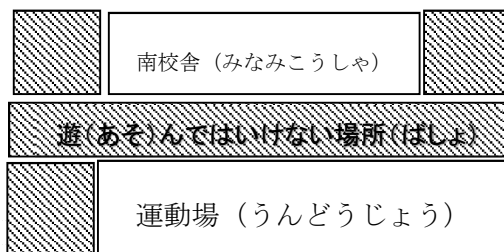
7. 休み時間するとき

- ・アスファルト・中庭・駐車場・東門の近く・南校舎より北側・北校舎内では遊ばない。

・校内では絶対に走らない。

⇒けがのもとになるため。

- ・雨や雪の日は、雨の日グッズを使ったり、読書をしたりして過ごす。



8. 登下校するとき

- ・登校班で、昇降口まで並んで登校する。
 - ・集合場所に到着してから忘れ物があることに気づいても、家へは取りに帰らない。また、学校へ着いてからも同じである。
 - ・決められた通学路を守って下校する。
 - ・一緒に帰る友だちを待つ時には、教室や廊下で待たず、昇降口で待つ。
 - ・完全下校時刻を守る。 ・できるだけ1人では帰らず、友だちと帰る。
 - ・学校の帰り道に習い事へ行くことについては、どうするか家族で相談して決める。
- ただし、集団下校の時には、学童へ行く人以外は、必ず一度家に帰る。
- ・欠席や遅刻をする時は、同じ登校班の人に連絡帳を届ける。



9. トイレを使うとき

- ・必ずトイレのスリッパにはきかえる。 ・スリッパはきれいに並べておく。
- ・レバーは手で押す。 ・使い終わったら、電気や換気扇のスイッチを切る。
- ・特別な理由がある時以外は自分の教室近くのトイレを使う。 ・4階のトイレや多目的トイレは先生の指示がない限り使わない。

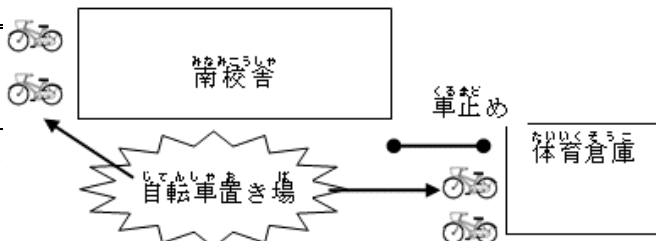
10. 放課後、学校で遊ぶとき

- ・運動場(土の部分)へは自転車では入らない。 ・自転車はアスファルトへ並べてとめる。
- ・遊びの時にサッカーや野球などのスパイクがあるくつは使わない。
- ・学校へお菓子やジュースなどは持ってこない。バレンタインデーなども含む。



・なるべく、お金やゲーム機などは持ってこない。

どうしても持ってくる理由がある時は、リュックサックなどに入れて必ず持ち歩くようにする。



11. 外出するとき(放課後・休日など)

- ・外出する時は、必ずお家の人に伝えてから外出する。

☆子どもだけの時は南小の校区内で遊ぶ。ただし、以下の施設へは4年生以上であれば行ってもよい。

川越町の公共施設など(図書館、プール、体育館、テラ46、中部電力温水プール、児童館)

★子どもだけでは行ってもいけない場所

飲食店、ボウリング場、催し物、ゲームセンター・コーナー、カラオケ、マンガ喫茶、インターネットカフェなど

- ・ゲームセンターやゲームコーナーは午後6時～午後10時までは、保護者と一緒でなければ入れない。
- ・また、午後10時より遅い時間は保護者と一緒でも入れない。
- ・飲食店への出入りは特別な理由がない限り、子どもだけでは入らない。→トラブルに巻き込まれることがあるため。
- ・お家の人と約束した時間を守って帰る。
- ・遅くとも午後6時までに家に着くように帰る。また、冬(12月～2月)は午後5時までに着くように帰る。

★知らない人には絶対についていけない。

「いか・の・お・す・し」⇒「行か」ない・「乗」らない・「お」お声を出す・「す」ぐに逃げる・だれかに「知」らせる

★危ない場所では遊ばない。

例: 変電所・工事現場・線路や踏切、道路、池、海、川、私有地など

- ・道路や駐車場でキックボードやスケートボードを使わない。家の外でエアガンは使わない。

